



里山便り

7月

令和8年7月31日 第287号

発行：特定非営利活動法人 都筑里山倶楽部
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 57-8

理事長 志田 政明
Tel& Fax 045-941-0987

イモの年間コース （ジャガイモの収穫） 7/4（土）

例年ジャガイモの収穫の時は梅雨があけたような夏空ですが、今回は湿気たっぷりの梅雨らしい曇り空でした。先週に予定していたサトイモの土寄せも行うので今日は大忙しです。サトイモの土寄せの後には根元に藁を敷いてやります。これで水の大好きなサトイモは夏空の乾燥しやすい時でも大丈夫。

次は本題のジャガイモの収穫。きたあかりのつもりで買った種芋が男爵だったためか、もしくは雨量が適切だったためか、かなりおおぶりの物が目立ちます。

収穫後は前回に種からポット植えしておいたマリーゴールドをコンパニオンプランツとして植付けしました。もうここで汗びっしょりですが、最後に上の畑のジャガイモ掘りです。こちらは雑草取りなどもやってなかったのでシソや雑草などが伸び放題、何の畑かわからないくらいです。収穫量は147 kg、3月の植付けが13.1 kgだったので、11.2倍の収穫（10倍超え）で目標達成！！お疲れ様でした。

M. S.



草木染め 7/12（日）

どんな草木でも染め物はできますが、これまでは外来種のおオブタクサを駆除することを副的な目的としてやってきました。でも、めでたいことに中央公園内のおオブタクサはほぼ駆除できたようなので、今年からは外来種駆除にこだわらないで草木を選定することにしました。

とはいえ、採取しやすい草木が良いので今年はあちらこちらに繁茂するドクダミで草木染めをすることにしました。独特の香りのするドクダミを参加者で細かく手で千切って、染料を抽出しやすくしますが、香りに反応してくしゃみをする人もいました。でも、千切ったドクダミの葉を水切りネットに詰めて煮出し始めると、香りはドクダミ茶の香りにかわっています。

前処理したハンカチタオルをそれぞれ絞りを入れてもらい、煮出した染料につけ込み色付けをおこないます。



色のイメージは鮮やかな明るい黄緑色でした。ところが仕上がった色合いは赤みの強いベージュです。葉を採取した時期によって成分が異なるためか、色合いは変わるようです。皆さんの絞りの具合も様々、オリジナリティ溢れて、素敵な作品ができあがりました。 T.H



昆虫博士養成講座 7/18～19 (日)

当日の天気は、1日目くもり、2日目晴れ、参加者は、子供たち12名を含む25名で、2日間の昆虫博士養成講座を行いました。1日目は、まず会議室で、養成講座の時間割、科目と内容、自然観察する時の注意等について説明した後、公園に出かけ、昆虫観察及び採集しながら、昆虫トラップを仕掛けました。公園内では、オオヤマトンボやノコギリクワガタなど多くの昆虫が見られました。昼食後、資料を使って、生物の分類、環境と生物の関係、昆虫のバイオミクリーまで基礎から応用まで勉強しました。



2日目は、標本作りのグループと昆虫スケッチのグループで別れて、親子で一生懸命、昆虫の展翅、展足を行ったり、昆虫標本を、虫メガネを使って、細部をよく観察しながらスケッチし、色鉛筆で色塗りを行ったりしました。昼食後、再び公園に出かけ、昆虫観察及び採集しながら、仕掛けたトラップの回収を行いました。残念ながらトラップのえさは食われていますが、収穫はありませんでした。子供たちは少しがっかりしていました。最後に、修了証を子供たちに授与し、集合写真を撮りました。将来、昆虫学に貢献されることを期待しています。

T.N.

夜の昆虫観察会 7/25 (土)

天気はくもりで時々雨が降る中、参加者34名で観察会を開催しました。まず会議室で、資料を配布し、観察会のスケジュール、自然観察する時の注意、観察コースについて話した後出かけましたが、途中で雨が降り出し、一旦、レストハウスに戻り、セミの種類の見分け方等について話をしました。雨が止んだ後、再び公園に出かけました。暗闇の中、昆虫を探していると、羽化しているアブラゼミやニイニゼミをあちらこちらで見つけました。また木を懐中電灯で照らすと、木に留まっているカブトムシやコクワガタがいました。来年の夏の夜にもまた多くの昆虫たちに会えることを楽しみにしています。 T.N





炭焼き 7月

<炭焼部会としての活動>

梅雨明けを間近に控える蒸し暑い天候の下、今月は華炭焼きを行いました。ほかに、部会員を対象にした竹とんぼ工作教室の開催や、近隣の小学校の夏休み行事への参加も。

先月の竹炭焼き (MK-1窯) の結果

7/11 (土) 出炭量、良炭量

※台風の接近で延期した窯出しの結果報告です

[入炭量] 60.2 kg (竹割後の乾燥減量 /18.2%)

[出炭量 (率)] 14.96Kg (24.9%)

[良炭量 (率)] 7.36Kg (12.2%)

華炭焼き

7/18 (土) 9時～12時 宮谷戸窯

親一般参加者: 2組 5名

乾燥させた素材 (松ぼっくり、ハス、折り紙の鶴など) は、いつも通り金属箱内に並べてセットし、半ドラ上で4個の金属炭化箱を載せて同時に炭化を開始。約40分後煙が止まったので、土中に埋めて空気を遮断した状態で冷却しました。冷却後に金属箱のフタを開けた瞬間の子供達のサプライズの表情が最大の山場でした。主催者側からの追加、オプションとして生物素材 (キュウリ、バナナ、ブロッコリ) を銀紙に包んで炭化箱にセットし、上記とは別の方法で加熱を開始しましたが、こちらは2時間経過しても穴から煙も出て来ない状態のままタイムオーバーとなり、この時点で終了しました。表面は黒ずんでいましたが、中身はまだ水分が沢山残っている (半生) 状態でした。水分が多い生ものの炭化には、もっと多くの時間が必要となりました。炭化や冷却の合間を縫って火起こし体験も。親子で協力して頑張ってる姿が微笑ましかったです。

竹とんぼ工作教室

7/25 (土) 9時～11時半 レストハウス1F作業場

目的 炭焼部会員の竹細工スキル向上

テーマ 竹とんぼ作り

講師 「よく飛ぶ竹とんぼ」作りの達人

平野一紀さん (炭焼部会員)

講習会の前半は実際の作業を見学しながら、高く長く飛ばせるためのコツなどを伝授していただき、後半は短時間でしたが一部の方に体験していただきました。今後、部会員に実際に作業してもらう機会を設け、多くの達人を養成していく予定です。

「夜の学校で遊ぼう」

7/25 (土) 17時～20時 茅ヶ崎東小学校体育館

延べ600人の子供達が5分毎の入れ替え制で竹ピラミッドを楽しみました。事故、ケガなく無事に終了でき、今回も大成功でした。お手伝いを頂きました部会員の皆さん、有難うございました。



みんなで素材選び



焼いた後土中で冷却



生ものの素材



うまく焼けた分





親子で火起こし



説明を聞く



素材の採寸



竹ピラミッドに群がる

8月9月

月	日	曜日	行 事	時間	集合場所	参加費
8	1	土	七夕まつり(流しそうめん)	11:00 ~ 14:00	レストハウス1F	700/400
8	2	日	夏の昆虫観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス2F	300/100
8	16	日	親子里山体験	10:00 ~ 13:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	800
8	29	土	虫の声鑑賞会	18:00 ~ 21:00	レストハウス2F	300/100
9	5	土	里山保全体験(竹林の手入れ・竹細工)	9:30 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300/100
9	12	土	子育て地蔵まつり	10:00 ~ 15:00	みなきたウォーク周辺	-
9	13	日	藍の生葉染め体験	10:00 ~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	800
9	19	土	秋のキノコ観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス2F	300/100
9	27	日	秋の昆虫観察会	9:00 ~ 12:00	レストハウス2F	300/100
9	27	日	ネイチャークラフト作り	10:00 ~ 15:00	円形広場	500
9	19	土	炭焼き(華炭作り)	9:00 ~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100

<応募方法> 行事開催10日前までに一行事ごとにHPまたは往復はがきで参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入してお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選になります。抽選の結果は行事の1週間前までにご連絡致します。HP <https://tzksatokura.org/> お問い合わせ tsuzuki-park@tmtv.ne.jp



8月 保全田畑部会 予定表		
日	曜	作業予定 9時～12時 13時～17時
4	火	(A1-②) 笹刈り (A1-②) サツマイモ蔓返し
6	木	(H) パラ花壇、花柄摘み、除草、消毒、追肥
7	金	(園外) 青葉台フィリアホール・オープンデー (園外) 北部児相体験イベント (区役所6F大会議室、10-12)
11	火	(A3) 笹刈り
13	木	(A3) 笹刈り
18	火	(D) 園路周りの草刈り
20	木	(B1) 竹林の整備、竹細工の日、道具の整備 (A1-②) らっきょうの植付け
25	火	(H) パラ花壇、花柄摘み、除草、消毒
27	木	(園内) パトロール、(I-①) 部会会議 (I-①) メンマの塩抜き・味付け体験

- 竹酢液 500円
- 竹細工各種 200円～
- 青竹材 200円/1m
- PURE ハチミツ
- 計り売り 1g/8円
- 1びん/1800円
- 竹炭 300円



9月 炭焼部会 予定表		
日	曜	作業予定 9時～12時 第2土曜のみ17時
9	水	・竹細工(蛙、竹トンボ、一輪挿し、他)
11	金	・炭材用丸竹のカット(竹ピラミッド使用済み) ・子育て地蔵まつり販売品の準備
12	土	・炭材用竹材のカット&束ね(計量) ・部会代表者会議報告(7/21・8/25開催分)ほか 「子育て地蔵まつり」11:00～15:00
16	水	・竹細工(蛙、竹トンボ、一輪挿し、他)
18	金	・竹材の乾燥重量の計量(継続) ・パラ炭用の炭材確保 ・華炭の準備状況確認
19	土	・「華炭作り」(半ドラム/2個使用) ・パラ炭焼き(無煙炭化器使用)
23	水	・竹細工(蛙、竹トンボ、一輪挿し、他)
25	金	MK2 窯改修計画会議
26	土	・蛙のカスタネット組立て ・靴リフレッシュ作り ほか ・次月(10月)の予定表配布・説明